

## 「医療用から要指導・一般用への転用に関する評価検討会議」開催要綱

厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課

## 1. 目的

医療用医薬品から要指導・一般用医薬品への転用（スイッチ化）について、欧米諸国での承認状況及び消費者・学会等からの要望等を定期的に把握し、消費者等の多様な主体からの意見を幅広く収集した上で、要指導・一般用医薬品としての適切性・必要性を検討するとともにスイッチ化する上での課題点を整理し、さらに、その解決策を検討すること。その検討結果を意見として、薬事食品衛生審議会に提示すること。

また、その検討を通じて、開発の可能性についてその予見性を向上させるとともに、検討過程の透明性を確保することを目的とする。

## 2. 検討事項

- (1) 消費者・学会等の要望の定期的な把握
- (2) 要指導・一般用医薬品としての適切性・必要性に関する科学的検討
- (3) 要望成分について、スイッチ化する上での課題点の整理及び解決策の検討
- (4) スイッチ化における共通の課題点の解決策、考え方等の検討
- (5) 添付文書理解度調査等の新たな評価手法についての提言 等

## 3. メンバー構成

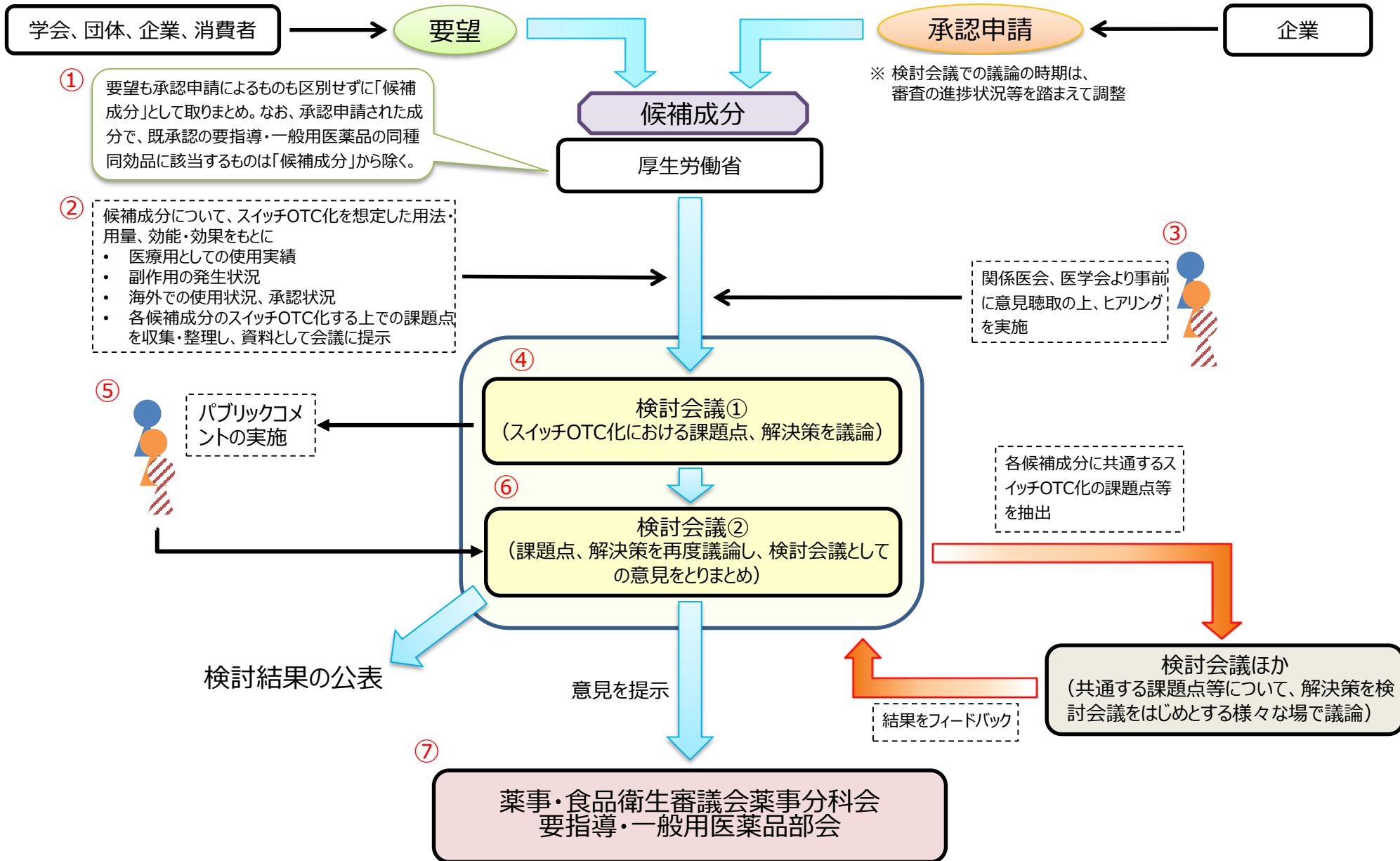
- (1) 評価検討会議のメンバーは、各疾患領域における薬物療法に関する医学的・薬学的な学識経験を有する者、医療関係者、消費者代表、産業界代表、販売関係者等からなる委員から構成する。
- (2) 評価検討会議は、委員のうち1人を座長として選出する。
- (3) 検討項目により、要望者、産業界関係者、専門的な知見を有する者に対して、参考人としての出席を求めることができる。また、要望者は、評価検討会議への参考人としての出席又は書面により、自らの要望に関して意見を述べるができる。

## 4. 運営

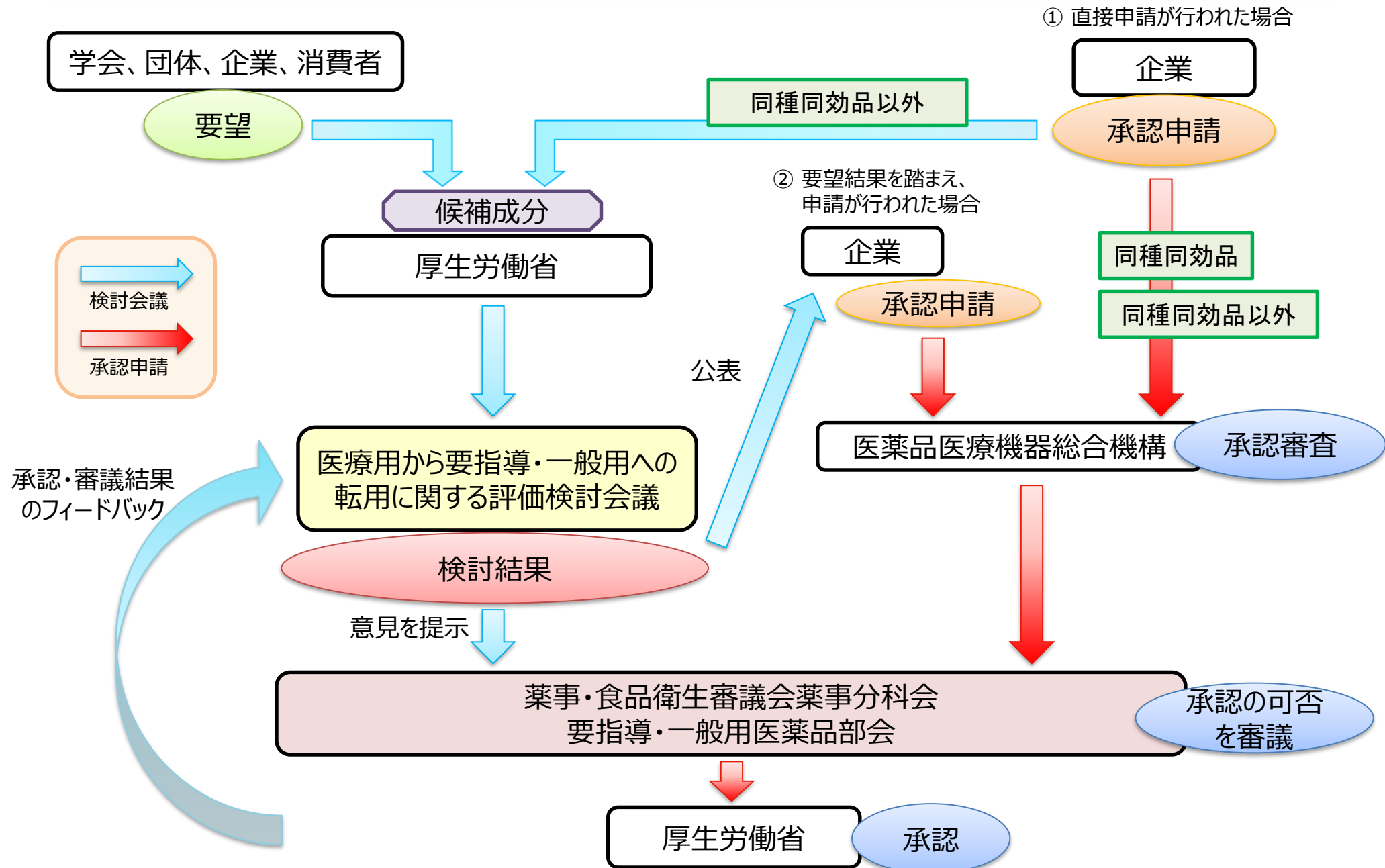
- (1) 評価検討会議は、年3回程度開催するが、必要に応じて随時開催することができる。
- (2) 検討会議の庶務は医薬・生活衛生局医薬品審査管理課で行う。

# 検討会議における検討の進め方について

参考資料 2



# (参考) スイッチOTCの検討・評価全体の流れについて



「医療用から要指導・一般用への転用に関する評価検討会議」

構 成 員

五十嵐 敦之	NTT 東日本関東病院皮膚科 部長
岩月 進	日本薬剤師会 常務理事
上村 直実	国立国際医療研究センター国府台病院 名誉院長
宇佐美 伸治	日本歯科医師会 常務理事
小縣 悦子	日本女性薬剤師会 副会長
柿田 哲彦	柿田眼科 院長
笠貫 宏	早稲田大学特命教授 医療レギュラトリーサイエンス研究所顧問
黒川 達夫	日本OTC医薬品協会 理事長
近藤 健二	東京大学医学部附属病院耳鼻咽喉科 准教授
佐藤 好美	産経新聞社 論説委員
宗林 さおり	国民生活センター 参与
高野 博徳	日本中毒情報センター つくば中毒110番施設次長
長島 公之	日本医師会 常任理事
萩原 弘一	自治医科大学付属病院内科学講座呼吸器内科学部門 教授
平野 健二	一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会 理事
部坂 弘彦	部坂耳鼻咽喉科医院 院長
堀 恵	認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML
松野 英子	一般社団法人日本保険薬局協会 常務理事
宮園 由紀代	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 消費生活研究所 研究員
矢口 均	大泉皮膚科クリニック 院長
湯浅 章平	章平クリニック 院長

日本におけるスイッチOTC成分（90成分）

スイッチ OTC 承認年	成分名	用法	OTC薬効群	スイッチ OTC 承認年	成分名	用法	OTC薬効群
1983	ソイステロール(大豆油不けん化物)	経口	血清高コレステロール改善薬	2006	ラノコナゾール	外用	水虫・たむし用薬
	ピコスルファートナトリウム	経口	瀉下薬(便秘薬)		チキジウム臭化物	経口	胃腸鎮痛鎮痙薬
1985	エキサラミド	外用	水虫・たむし用薬		アゼラスチン塩酸塩	経口	内服アレルギー用薬 *2
	ジメメルファンリン酸塩	経口	鎮咳去たん薬	ケトチフェンフマル酸塩 *1	経口	アレルギー性鼻炎用内服薬 ※新投与経路医薬品	
	インドメタシン	外用	外用鎮痛消炎薬	トリアムシロロンアセトニド	外用	口内炎治療薬	
1986	イブプロフェン(450mg/日)	経口	解熱鎮痛薬	2007	アシクロビル	外用	口唇ヘルペス再発治療薬
	ポリエンホスファチジルコリン	経口	血清高コレステロール改善薬		ケトチフェンフマル酸塩 *1	点眼	アレルギー用点眼薬 ※新投与経路医薬品
1987	ポリエチレンスルホン酸ナトリウム	外用	鎮痛消炎薬		アンブロキシール塩酸塩	経口	かぜ薬(去痰成分)
	ブチルスコボラミン臭化物	経口	胃腸鎮痛鎮痙薬	フェルビナク(3.5%) *3	外用	外用鎮痛消炎薬 ※新用量医薬品	
	ブロムヘキシン塩酸塩	経口	かぜ薬	2008	フラボキサート塩酸塩	経口	頻尿・残尿感改善薬
	セトラキサート塩酸塩	経口	胃腸薬		イソコナゾール硝酸塩	腔坐剤	腔カンダ再発治療薬
	チメピジウム臭化物水和物	経口	胃腸鎮痛鎮痙薬		ニコチン *1	貼布	禁煙補助薬 ※新投与経路医薬品
	1988	シクロピロクスオラミン	外用	水虫・たむし用薬	エメダスチンフマル酸塩	経口	内服アレルギー用薬 *2
ミコナゾール硝酸塩		外用	水虫・たむし用薬	ミコナゾール硝酸塩 *1	腔坐剤	腔カンダ再発治療薬 ※新投与経路医薬品	
1989	イソチベンジル塩酸塩	口腔	歯痛・歯槽膿漏薬	2009	ミコナゾール硝酸塩 *1	外用	腔カンダ再発治療薬 ※新効能医薬品
	ゲファルナート	経口	胃腸薬		イソコナゾール硝酸塩 *1	外用	腔カンダ再発治療薬 ※新効能医薬品
	エコナゾール硝酸塩	外用	水虫・たむし用薬		ジクロフェナクナトリウム	外用	外用鎮痛消炎薬
	カルボシステイン	経口	鎮咳去たん薬	ビダラビン	外用	口唇ヘルペス再発治療薬	
1990	ヘプロニカート	経口	血行障害改善薬	2010	ロキソプロフェンナトリウム水和物	経口	解熱鎮痛薬
	ロペラミド塩酸塩	経口	止しゃ薬		エピナスチン塩酸塩	経口	アレルギー性鼻炎用内服薬
ユビデカレノン	経口	強心薬	トロキシピド		経口	胃腸薬(粘膜修復)	
1991	ヒドロコルチゾン酪酸エステル	外用	外用湿疹・皮膚炎用薬	オキシコナゾール硝酸塩 *1	腔坐剤	腔カンダ再発治療薬 ※新投与経路医薬品	
	メキタジン	経口	内服アレルギー用薬 *2	ベクロメタゾンプロピオン酸エステル	点鼻	アレルギー性鼻炎用点鼻薬	
	ビソキサチン酢酸エステル	経口	瀉下薬(便秘薬)	2011	クロトリマゾール *1	腔坐剤	腔カンダ再発治療薬 ※新投与経路医薬品
イブプロフェンピコノール	外用	にきび治療薬	オキシメタゾリン塩酸塩		点鼻	鼻炎用点鼻薬	
トルシクラート	外用	水虫・たむし用薬	アシタザノラスト水和物		点眼	アレルギー用点眼薬	
1992	ウフェナマート	外用	外用湿疹・皮膚炎用薬	ベミロラストカリウム	経口	アレルギー性鼻炎用内服薬	
	エブラジノン塩酸塩	経口	鎮咳去たん薬	メキタジン *3	経口	アレルギー性鼻炎用内服薬	
1993	チオコナゾール	外用	水虫・たむし用薬	2012	フェキシフェナジン塩酸塩	経口	アレルギー性鼻炎用内服薬
	メコバラミン	経口	ビタミン主薬製剤		ネチコナゾール塩酸塩 *1	外用	腔カンダ再発治療薬 ※新投与経路医薬品
	ブレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル	外用	外用湿疹・皮膚炎用薬		イコサペント酸エチル	経口	境界領域の中性脂肪値改善薬
	L-アスパラギン酸カルシウム	経口	カルシウム主薬製剤	セチリジン塩酸塩	経口	アレルギー性鼻炎用内服薬	
1994	イブプロフェン *1	経口	かぜ薬 ※新効能医薬品	イブプロフェン(600mg/日) *3	経口	解熱鎮痛薬 ※新用量医薬品	
	スルコナゾール硝酸塩	外用	水虫・たむし用薬	2013	トリメブチンマレイン酸塩 *1	経口	過敏性腸症候群再発症状改善薬 ※新効能医薬品
	ビホナゾール	外用	水虫・たむし用薬		ベミロラストカリウム *1	点眼	アレルギー用点眼薬 ※新投与経路医薬品
メキタジン *1	経口	かぜ薬 ※新効能医薬品	トラニラスト		点眼	アレルギー用点眼薬	
1995	オキシコナゾール硝酸塩	外用	水虫・たむし用薬	エバステチン	経口	アレルギー性鼻炎用内服薬	
	ピロキシカム	外用	外用鎮痛消炎薬	2014	アルミノプロフェン	経口	解熱鎮痛薬
ケトプロフェン	外用	外用鎮痛消炎薬	フツ化ナトリウム		外用	歯科用剤(う蝕予防)	
1997	オキセサゼイン	経口	胃腸薬	ロキソプロフェンナトリウム水和物 *1	外用	消炎鎮痛薬 ※新投与経路医薬品	
	トリメブチンマレイン酸塩	経口	胃腸薬	ロラタジン	経口	アレルギー性鼻炎用内服薬	
	フェルビナク(0.5%)	外用	外用鎮痛消炎薬	ペポタスチンベシル酸塩	経口	アレルギー性鼻炎用内服薬	
1998	ピレンゼピン塩酸塩水和物	経口	胃腸薬	フェキシフェナジン塩酸塩(小児用)	経口	アレルギー性鼻炎用内服薬	
	クロモグリク酸ナトリウム	点眼・点鼻	アレルギー用点眼薬・アレルギー性鼻炎用点鼻薬	クロトリマゾール *1	外用	腔カンダ再発治療薬 ※新効能医薬品	
	シメチジン	経口	胃腸薬	2018	フルニソリド	点鼻	鼻炎用点鼻薬
	ファモチジン	経口	胃腸薬		フルチカゾンプロピオン酸エステル	点鼻	鼻炎用点鼻薬
ラニチジン塩酸塩	経口	胃腸薬	2019	イソコナゾール硝酸塩 *3	腔坐剤	腔カンダ再発治療薬 ※新用法医薬品	
ソファルコン	経口	胃腸薬		精製ヒアルロン酸ナトリウム	点眼	点眼薬	
2000	テブレノン	経口	胃腸薬	ベタメタゾン吉草酸エステル	外用	外用湿疹・皮膚炎用薬	
2001	ニコチン	経口(ガム)	禁煙補助薬	2021	プロピペリン塩酸塩	経口	過活動膀胱炎治療薬
2002	アモロルフィン塩酸塩	外用	水虫・たむし用薬		ナプロキセン	経口	解熱鎮痛薬
	ブテナフィン塩酸塩	外用	水虫・たむし用薬	*1：新効能、新投与経路により追加承認を受けた成分 *2：鼻炎効能に加え、皮膚効能あり(じんましん、湿疹・かぶれによる次の症状の緩和：皮膚のはれ、かゆみ) *3：新用量、新用法により追加承認を受けた成分			
	ネチコナゾール塩酸塩	外用	水虫・たむし用薬				
	テルピナフィン塩酸塩	外用	水虫・たむし用薬				
	プラノプロフェン	点眼	点眼薬				
2005	ロキサチジン酢酸エステル塩酸塩	経口	胃腸薬				
2005	ニザチジン	経口	胃腸薬				
	ケトチフェンフマル酸塩	点鼻	アレルギー性鼻炎用点鼻薬				